

人物伝

官兵衛の足跡

秀吉の天下取りを陰で支えた黒田官兵衛。
備前・西播磨での史跡をたどる。



観光マップ

県際交流 兵庫・岡山

美作

西播磨

備前



兵庫県西播磨県民局

岡山県備前県民局

岡山県美作県民局

モデルコース[日帰り]

黒田官兵衛



朱塗合子形兜・黒糸威胴丸具足
(福岡市博物館所蔵)

黒田官兵衛(1546~1604年)戦国時代から江戸時代前期にかけての武将・大名。

織田信長が勢力を伸ばしつつあった当時、豊臣秀吉の側近として仕え、調略や他大名との交渉などに活躍しました。本能寺の変が起こると、秀吉に「今が秀吉さまの天下取りの好機」と進言し、天下人へ押し上げ、自身も豊前国12万石の大名へと出世しました。



篠ノ丸城址 E4

天正8年(1580年)に秀吉勢が攻め落とした毛利方の国人宇野氏の城。官兵衛はその恩賞として姫路近郊で一万石を与えられ、「山崎の城」(篠ノ丸城)に居城したと伝えられます。最上山公園駐車場より徒歩で約20分。



福原城跡(佐用城跡) D4

天正5年(1577年)に秀吉勢が攻めた毛利方の城。官兵衛は「孫子」の兵法を用い、城の三方を囲んで一方をわざと開け、そこから逃れようとした城主の福原則尚を兵に討たせ、城を落としたといわれています。※佐用町役場駐車場をご利用ください。佐用町役場より約1.5km。



備前福岡・妙興寺 C6

中世山陽道随一の商都と言われた備前福岡(長船町福岡)、黒田家ゆかりの地でもあり、黒田官兵衛・長政は祖先を偲び、九州の「福岡」の地名をこの地からとりました。



高松城址公園 B6

毛利方の清水宗治の城。水攻めを行っている最中に本能寺の変が起り、秀吉は官兵衛の進言で毛利方と講和し、明智光秀との決戦に向けて「中国大返し」を敢行しました。現在は本丸跡のみが公園となつて残っています。

妙興寺
「黒田家墓所」があり、官兵衛の曾祖父・高政の墓と祖父・重隆の供養塔が伝えられています。

高松城址公園資料館
高松城址公園資料館には、水攻めの古図や備中七城の資料など、水攻め関係の資料が展示収蔵されています。